

学校だより



平沼

令和3年1月29日

横浜市立平沼小学校

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>



新しい学校様式を模索して

副校長 寺岡 徹

本校2階廊下に東京オリンピック・パラリンピック 2020 コーナーがあります。そこに1964年9月8日に前回の東京オリンピック聖火ランナーが岡野町付近を走っている写真が掲示されています。道路には市電の軌道跡があり、時代の移り変わりが感じられます。開催まで半年を切った東京オリンピック。新型コロナウイルス感染症拡大が落ち着き、無事開催されることを願い、緊急事態宣言が発出されている状況下、学校では、マスクの着用、換気の徹底、三密の回避など、こまめな手洗い等感染症拡大防止に手を尽くしております。

1年前の2月3日の新聞には、横浜港に到着した大型客船が着岸せずに停泊し、船内で乗客乗員約3500人の検疫を始めたという記事が掲載されています。この時、大変な病気が発生しているとの認識はもったものの、予測の甘さがあるかもしれません。学校生活がこんなに変わると思いませんでした。

2月27日に発表された全国一斉休業。これを受けて本校では3月3日からの臨時休業。在校生、保護者・御来賓の皆様が不在の中で迎えた卒業式。テレビ放送だけの修了式と離任式。新年度になっても入学式、始業式の後、2か月間の臨時休業。

この間学校では、様々な初めてのことに取り組みました。健康観察、学習保障、緊急受け入れ、学習課題等のポスティング、学習動画の配信、そして分散登校。マスク、消毒液、体温計などの準備、3密を回避するための教室環境整備等、再開後の新しい学習形態に向けた準備などに取り組みました。学校からの連絡の多くは、本校ホームページやメール配信、簡易集計システムでのアンケート等を通して行いました。不慣れな作業のため、情報がうまく伝わらないことや、わかりにくさなどが多々あったことと思います。保護者、地域の皆様には大変温かく学校の取組を受け止めていただき感謝申し上げますとともに、新しい学校様式として少しずつ定着していることも増えてきているように感じます。

その一例がオンラインミーティングアプリを活用した情報交換や、運動会の分散開催、動画配信などです。1年前には考えもしなかったこうした新しい取組にチャレンジすることができたことは学校として大きな財産でした。初めての取組は、うまくできないこともあります。ご協力いただき感謝申し上げます。

先の見通しが不透明な状況ではありますが、これからも子どもたちの学びを止めず、その様子を保護者、地域の皆様にお伝えしながら、よりよい新しい学びの環境を共に創り、「平沼に生き、平沼から輝く子」を育てるために取り組んで参ります。今後とも本校の教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。